

## 試験問題例

～第6回オープン検定試験＜平成20年6月15日施行＞より抜粋～

### 【問1】

スケジュールに余裕のある作業から、余裕のない作業に人員を移動させたり、時間外勤務やシフト作業、外注を活用し、人員を増員したりして、所要期間を短縮する技法を何と呼ぶか。次の中から一つだけ選び、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ファスト・トラッキング
- クラッシング
- ブレーストローミング
- ロジックツリー

### 【問2】

企業の活動サイクルに関する次の記述のうち、最も不適切なものを次の中から一つだけ選び、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

企業の活動には目標設定から計画の作成、評価に至る一連の流れがあり、それは企業の活動サイクルと呼ばれている。  
企業全体の活動を規定した「中期経営計画書」や「年間計画書」の内容を受けて、各部・課ではさらに詳細な活動計画が立てられる。  
企業の目標および実行計画は、ミッション ビジョン 戦略 計画 管理 業務の順にブレイクダウンされる。  
P D C A サイクルとは、「計画し(Plan)」「実行し(Do)」「管理し(Control)」「改善する(Action)」の流れのことである。

### 【問3】

プロジェクト計画の修正と報告に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つだけ選び、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

是正策が決まったら、その作業をWBSに追加する必要がある。  
WBSに作業が追加されれば、それに伴う役割分担、作業手順、スケジュールなども同時に修正する必要がある。  
プロジェクト計画を変更する場合、プロジェクトマネジャーは必ず事前にプロジェクト依頼者の承認を得なければならない。  
プロジェクト計画の修正に関する情報は、プロジェクトメンバーで共有されなければならない。

正解

【問1】

【問2】

【問3】